

人・農地プラン

市町村名	対象地区名	作成年月日	直近の更新年月日
名古屋市	中川区供米田地区 (供米田、包里の一部)	令和3年2月8日	－

1 対象地区の現状

① 地区内の耕地面積	2.7 ha
② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	2.6 ha
③ 地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	1.6 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	1.0 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.3 ha
④ 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	2.7 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

・高齢のため農作業ができず、後継者のいない世帯が多数存在する。
・長期にわたって基盤整備事業が行われていないため、区画が細分化されており、経営が成り立たない。
・都市計画公園事業（戸田川緑地）の実施予定区域であり、公園用地としての用地買収後は耕作ができなくなる。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

・当地域の水田利用は、中心経営体である認定新規就農者1経営体及び引き続き自作する2経営体が担う。
・中心経営体への農地の集約化は戸田川緑地の事業着手まで継続し、事業着手後の農閑期に終了する。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作物	経営面積	経営作物	経営面積	農業を営む範囲
認就	工藤 勉	－	0 ha	水稻ほか	2.1 ha	地区全域

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

・貸付等の意向が確認された農地は、176筆、2.6haとなっている。
・当地域の水田所有者は、貸付希望者、自作者にかかわらず、原則として農地を農地中間管理機構に貸し付け、中心経営体及び自作者への農地の集積・集約化を進める。